

# 図書館だより 上水高校図書館

2021年7月号

昨年はコロナの影響もあり2週間ほどだった夏休みも、今年は例年通りたっぴりとすることが出来ますね。休み期間中をどのように過ごすかの計画は立てていますか？

図書館は夏休みも開館しています。涼しくて静かな場所で、勉強や読書にぜひご活用ください。夏休み中に図書館へ足を運ばないという方は、長期貸出しを行いますので休みに入る前にたくさん借りていってくださいね。読書週間も始まるので、この機会にじっくり本を読んでみましょう！

7月・8月の開館カレンダー  
開館時間 8:30~16:40  
自習利用は9:00~です

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 図書館からのお知らせ

- ☆ 夏休み前の長期貸出しをいたします。7月7日以降の貸出し本は、休み明けの9月1日が返却日となります。
- ☆ 8月の図書館だよりはHP掲載のみになります。
- ☆ 次回の新着図書は9月1日貸出し開始となります。新着図書案内、図書館だよりも9月1日に配布いたします。
- ☆ 「SDGs-持続可能な開発目標」コーナー設置しました！

## 図書館 テーマ展示

- ・5~10分で読める短編集
- ・オリンピック関連本

## 今月の新着図書から～司書のおすすめ本

### 『正欲』 朝井リョウ

「多様性」をテーマとした本です。最近よく耳にするようになった言葉ですが、私たちはこの言葉の意味をどう捉えどのくらい理解しているでしょうか。「あつてはならない感情なんて、この世にない」と、生き辛さを抱える人々の繋がりを描いた本書。著者がデビューしてからいつか絶対に書こうと思っていたテーマだという、10周年目の作品です。

### 『世界史は化学でできている』 佐巻健男

人類は金属やセラミックス、薬などの新しい物質や製品を生み出していますが、いずれも化学の成果によって成し遂げられています。つまり化学はありとあらゆる物を私たちに与えてくれる学問です。本書は化学が人類の歴史にどのように影響を与えてきたかを紹介しています。

### 『方向音痴って、なおるんですか？』

吉玉 サキ

著者が方向音痴を克服するためにあれこれ試行錯誤を重ねた日々を綴ったエッセイ。「迷わないコツ」を伝授してもらったり地図アプリを使ってみたり…などなど努力を重ねていく姿は必見です！

### 『猫 多分そいつ、』

今ごろパフェとか食ってるよ。 Jam

先の読めない今の時代、必要以上に不安を感じてしまったりすることはありませんか？本書では、そんな不安な気持ちがちょっと楽になる考え方のヒントや、傷つきやすい心への対処法を猫のイラストで紹介してくれます。

## 7月の廊下ガラス展示・・・テーマは『動物が活躍する本』

7月といえば七夕がありますが、七夕伝説の中に1匹の動物が出てくることを知っていますか？織姫と彦星が1年に1度だけ会うことを許された七夕の日、カササギが天の川で2人の橋渡しをするのです。今月は七夕のカササギにちなみ、いろいろな動物たちが出てくる本を集めました。生物学や物理学の本も用意したのでぜひチェックしてみてください！

### 『雨降る森の犬』 馳星周

父を亡くし、母とも上手くいわずに立科の山麓にある叔父の家で暮らすことになった中学生の雨音。叔父との暮らし、そこで飼われているバーニーズ・マウンテン・ドッグのワルテル、隣の別荘に時々やってくる高校生の正樹との出会いで少しずつ雨音は変わっていきます。雨と森の描写が美しい、心癒される1冊。

### 『はたらく動物と』 金井真紀

猿を追い払うモンキードッグ、鶺鴒の鶏、馬耕の馬、盲導犬、生ごみを食べるニワトリ……。はたらく動物たちと、共に生きている人々取材した本です。著者のコミカルな語り口調が楽しい本ですが、動物たちを通して、生きることの本質を考えさせられるような、深い本でもあります。